

## 松山駅前広場等基本設計（デザイン検討）業務委託 仕様書

### 1. 業務目的

現在、松山駅周辺地区では、県都松山の陸の玄関口にふさわしい広域交流拠点として、愛媛県による連続立体交差事業及び松山市による土地区画整理事業が進み、周辺地区の活性化と、安全で快適な魅力あるまちづくりに取り組んでいる。

本業務では、過年度の各種調査結果等を踏まえ、周辺街区のファサードを含む駅まち空間のデザインガイドラインを作成し、別途業務委託「松山駅前広場等基本設計（交通計画等検討）業務委託」（～R4.2）と協力しつつ東西駅前広場や街路等の基本設計等を行う。

### 2. 業務対象

#### (1) 対象区域

本業務の検討対象区域は、下図の通りとする。



図1 検討対象区域

#### (2) 対象区域（施設）詳細

松山駅周辺土地区画整理事業区域：16.7ha

東口駅前広場：A=15,500m<sup>2</sup>

西口駅前広場：A=3,400m<sup>2</sup>

松山駅広東西連絡線：W=29m, L=190m

松山駅北東西線：W=30m, L=220m

松山駅西南北線：W=30m, L=510m

三番町線：W=30m, L=190m

松山駅前衣山線：W=30m, L=150m

松山駅前竹原線：W=30m, L=300m

千舟町空港線：W=27m, L=190m

### 3. 業務内容

#### (1) 計画準備

事業に関連する既存調査データおよび既存計画等を収集・整理するとともに、業務実施にあたっての技術的方針やスケジュールの検討など、業務の全体計画を立案する。

#### (2) 駅まち空間デザイン計画策定

松山駅周辺デザインコンセプト（別添参照）をもとに、図1の検討対象区域について、以下の項目に係るデザイン方針を検討する。

その際、「松山駅前広場等整備基本計画検討業務委託(R2.2)」において示された、整備方針（別添参照）に沿ったものとする。

##### ① デザインガイドライン

#### 【検討対象】

- ・バス等乗換交通拠点
- ・キャノピー・シェルター
- ・周辺街区建築物
- ・駅前広場空間・街路空間（交流広場、交通広場、駐輪場等含む）
- ・その他駅まち空間の構成に必要な要素

#### (3) 駅前広場等基本設計

東西駅前広場及び松山駅広東西連絡線内の施設について、以下の項目について検討する。ただし、交通処理や施設配置等の技術的検討は、別途業務委託「松山駅前広場等基本設計（交通計画等検討）業務委託」で行うが、計画内容について提案を行うものとする。

##### ①条件整理

##### ②景観設計

（キャノピー、シェルター、舗装、植栽、サイン等の駅前広場内の配置施設含む）

##### ③基本設計図の作成（平面図、縦横断図、構造図等）

##### ④排水計画

##### ⑤照明設計（配置計画、照明器具の選定、照度分布検討、電源引込・配線計画等）

⑥概算工事費の算定

(4) 街路景観設計

松山駅周辺土地区画整理事業区域内の都市計画道路(図1の範囲)について、以下の項目について検討し、景観設計を行う。

- ①舗装構成・舗装材選定・舗装パターンの作成等
- ②ボラード等の工作物のデザイン検討、設計図作成
- ③照明設計(照明器具の選定)
- ④植栽設計(配置計画、樹種選定、植樹柵形状検討等)

(5) 松山駅まち会議の運営支援

駅前広場等の計画・設計にあたり、関係者間の連絡調整及び意見交換を行うため開催する松山駅まち会議(主運営は別)について、会議で使用する資料の作成を行い、必要に応じて内容の説明を行う。開催は4回を予定している。

(6) 関係機関との協議支援

軌道事業者、鉄道事業者、交通管理者、駅前広場管理予定者等の関係機関と協議するための資料を作成する。協議は6回を予定している。また、必要に応じて内容の説明および議事録作成を行う。

(7) 報告書の作成

本業務での検討内容や結果等について、報告書としてとりまとめを行う。

(8) 打合せ協議

本業務の打合せは、業務着手時、中間時4回、成果品納入時の計6回を予定しており、業務着手時及び成果品納入時には原則業務主任者が立ち会うものとする。協議の内容については速やかに協議記録を作成し、相互確認の上、発注者に提出する。

なお、業務の遂行上、別途協議が必要と判断された場合は、発注者との協議により随時打合せの場を設けるものとする。

#### 4. 業務上の留意事項

##### (1) 市民参加について

本業務の実施にあたっては、整備後の駅前広場の使い方や、景観デザイン等に関する提案を求め、設計プロセスを市民と共有するためのワークショップを実施する予定であるが（別途業務委託で実施）、そのプログラムに関し助言・提案を行うこと。また、ワークショップでの市民意見を十分尊重し、できる限り設計への反映を行うこと。

##### (2) 協力機関

本業務の実施にあたっては、発注者だけでなく、協力機関である松山アーバンデザインセンターと十分協議しながら進めるものとする。

##### (3) 連絡・調整体制

市との連絡・調整が速やかに行えるよう、明確な連絡・調整体制を構築すること。また、市と綿密に打ち合わせを行い、進捗に応じてその都度必要な情報提供を行うなど、当該業務を適正に執行すること。

##### (4) 貸与資料

- 1) 区画整理事業関係データ（測量・都市計画道路実施設計等）
- 2) 松山駅周辺路面電車延伸計画等に関する基礎調査業務委託報告書（H26.9）
- 3) 松山駅周辺路面電車延伸等に関する基本計画策定業務委託報告書（H28.2）
- 4) 松山駅路面電車引込等基本計画検討業務委託報告書（H30.2）
- 5) 松山駅周辺路面電車延伸計画等に関する駅前広場利用実態調査業務委託（H27.3）
- 6) 松山駅周辺市街地整備検討調査等業務委託（H30.2）
- 7) 松山駅前広場等整備基本計画検討業務委託(R2.2)
- 8) その他必要な資料

#### 5. 成果品及び提出書類

本業務の成果品として、以下を提出すること。

・最終報告書（A4版チューブファイル）	2部
・基本設計図面及び資料	1式
・基本設計概要（A3版2枚程度にまとめたもの）	1式
・その他、業務上作成した図表及び資料	1式
・上記資料の電子データ（DVD-R）	1式